

令和6年度福島県立高等学校入学選抜における選抜方法

別紙1

【調査票】

| 学校番号 | 学校名      | 課程  |
|------|----------|-----|
| 58   | 磐城農業高等学校 | 全日制 |

【前期選抜】

特色選抜

| 大学科<br>小学科 | 募集<br>定員枠 | 志願してほしい生徒像  |
|------------|-----------|---|
| 農業科        |           | <p>本校の教育目標は、「教育基本法及び学校教育法に基づき、普通教育並びに専門教育をとおして、自然を愛し、自主・勤労・責任の校是を重んじ、教養豊かで心身ともに健全な社会人を育成する。」であり、基本的生活習慣が身に付いており、周囲と協調して学校生活を送ることができる次のような生徒を求めている。(各科共通)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・A型(学習型): 中学校において、学習に関連する検定試験3級以上を取得している、もしくは同等以上の能力を有する生徒で、各科の特色について深く理解し、各科の望む生徒像の体現に強い意欲があり、他の模範となる生徒。</li> <li>・B型(部活動): 本校が指定する部活動(野球、ソフトボール、バレーボール、柔道、吹奏楽)において中学校の部活動や地域のクラブ活動等で顕著な実績を有し、入学後も継続して取り組み、本校の活性化に寄与することが期待される生徒。</li> </ul> |
| 食品流通科      | 25%<br>程度 | <p>本学科では、食品流通の基礎的な知識を元に、食品製造・飼育の分野に関する実践的・探究的な学習を通して、食品製造・飼育・流通に関する分野に貢献できる人材の育成を目指しており、次のような生徒を求めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 学科を志望する動機が明確で、食品産業分野(製造・飼育・流通)に興味・関心を持ち、知識・技術の習得に積極的に取り組む生徒。</li> <li>② 学科の専門性を活かして、農業や食品産業(製造・飼育・流通)に関する分野への就職及び上級学校への進路意識が強い生徒。</li> </ul>  |
| 園芸科        | 25%<br>程度 | <p>本学科では、草花・野菜・果樹・作物・植物バイオテクノロジーを中心とした、園芸及び関連分野に関する実践的・探究的な学習を通して、幅広い知識・技術を身に付け、社会に貢献できる人材の育成を目指しており、次のような生徒を求めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 農業(特に植物)に興味・関心を持ち、知識・技術の習得に積極的で、野外実習や実験・研究等に意欲的に取り組む生徒。</li> <li>② 学科の専門性を活かして、農業分野への就職及び上級学校への進路意識が強い生徒。</li> </ul>   |

令和6年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙1

【調査票】

|      |          |     |
|------|----------|-----|
| 学校番号 | 学校名      | 課程  |
| 58   | 磐城農業高等学校 | 全日制 |

|       |       |   |
|-------|-------|---|
| 緑地土木科 | 25%程度 | <p>本学科では、環境に配慮した道路や橋などの社会基盤及び快適な生活を送るための緑地や公園の設計・施工に関する実践的・探究的な学習を通して、測量士や土木・造園の技術者として社会に貢献できる人材の育成を目指しており、次のような生徒を求めている。</p> <p>① 学科を志望する動機が明確で、土木産業及び造園分野に対して知識・技術の習得を目指し、地域開発などに従事するエンジニアとして社会に貢献することを希望する生徒。</p> <p>② 学科の専門性を活かして、土木や造園産業に関する分野への就職及び上級学校への進路意識が強い生徒。</p> |
| 生活科学科 | 25%程度 | <p>本学科では、農業・被服・食物・保育・福祉に関する実践的・探究的な学習を通して、栄養士・調理師・保育士・看護師・介護福祉士等として地域社会に貢献できる人材の育成を目指しており、次のような生徒を求めている。</p> <p>① 学科を志望する動機が明確で、生活産業分野に対して積極的な姿勢があり、知識・技術の習得や資格取得に意欲的である生徒。</p> <p>② 学科の専門性を活かして、農業や生活産業（被服・食物・保育・福祉）への進路意識が強い生徒。</p> <p>③ 家庭クラブ活動等に意欲的に参加できる生徒</p>           |

選 抜 資 料

| 学 力 検 査                             | 特色選抜志願理由書  | 調 査 書  | 特 色 面 接   | 特色検査   | 選抜資料の満点                | 備 考 |
|-------------------------------------|--|--|---|--------|------------------------|-----|
| 5教科とする。<br>学力検査の満点をA型、B型ともに250点とする。 | <p>本校の当該学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと、中学校時代に打ち込んできたことなどについて本人が記入する。</p> <p>B型(部活動):で出願する場合は、中学校時代の部活動等の活動状況及び入学後の抱負についても記入する。</p> | <p>「各教科の学習の記録」は135点を満点とする。</p> <p>また、部活動や地域活動を含む「特別活動等の記録」および「長所特技等の記録」は85点を満点として、合計220点満点とする。</p> | <p>個人面接を実施する。</p> <p>個人面接では、本校で学ぶ意欲や受験生が自らの考えをまとめ適切な表現で伝えるコミュニケーション能力をみる。</p> <p>また部活動の取組や資格取得の取組等をみる。</p> <p>面接については点数化し30点を満点とする。</p> <p>特色選抜と一般選抜を併願している受験生の面接については、一般面接を特色面接に替え、特色面接のみの実施とする。</p> | 実施しない。 | 全体の満点をA型、B型ともに500点とする。 |     |

令和6年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙1

【調査票】

| 学校番号 | 学校名      | 課程  |
|------|----------|-----|
| 58   | 磐城農業高等学校 | 全日制 |

一般選抜

| 大学科<br>小学科                            | 募集定員                         | 選 抜 資 料                     |   |  | 学力検査と調査書の成績の比重 | 備 考 |
|---------------------------------------|------------------------------|-----------------------------|---|--|----------------|-----|
|                                       |                              | 学 力 検 査                     | 調 査 書   | 一 般 面 接  |                |     |
| 農業科<br>食品流通科<br>園芸科<br>緑地土木科<br>生活科学科 | (40)<br>(40)<br>(40)<br>(40) | 5教科とする。<br>学力検査の満点を250点とする。 | 「各教科の学習の記録」は195点を満点とする。<br>また、部活動や地域活動を含む「特別活動等の記録」および「長所特技等の記録」は55点を満点として、合計250点満点とする。 | 個人面接を実施する。<br>志願者の適性と目的意識を確認するとともに、表現力、コミュニケーション能力についてみる。<br>面接については段階評価とする。 | 同等とする。         |     |

【後期選抜】

| 大学科<br>小学科                            | 選 抜 資 料   |   |  | 備 考 |
|---------------------------------------|---|---|--|-----|
|                                       | 調 査 書   | 面 接   | 小論文（又は作文）  |     |
| 農業科<br>食品流通科<br>園芸科<br>緑地土木科<br>生活科学科 | 「各教科の学習の記録」は135点を満点とする。<br>また、部活動や地域活動を含む「特別活動等の記録」および「長所特技等の記録」は55点を満点として、合計190点満点とする。 | 個人面接を実施する。<br>志願者の目的意識と本校で学ぶ意欲を確認するとともに、表現力、コミュニケーション能力についてみる。<br>面接については段階評価とする。 | 作文を実施する。<br>テーマについて、600字程度で自分の感想や思いを述べる作文とする。<br>作文については段階評価とする。 |     |